

Vanilla Cafe

和歌山県田辺市

<http://www.facebook.com/vanillacafeshop>



店舗概要

創業年 2004年(平成16年)
売場面積 20.0㎡(6.1坪)
従業員 3.1人
営業時間 10:00~18:00
定休日 日曜日

商品構成

・J-ヒ-豆など自家製品 60.0%
・テイクアウトJ-ヒ- 25.0%
・仕入商品 15.0%

経営方針

- ・気軽にコーヒーを楽しんでいただける店舗づくりをする
- ・値段先行でなく、消費者に正しい知識を伝え、専門店としての責任を担う
- ・地域の良い物を発掘し、利用・商品化し、地域の資産を共有、積極的に情報発信する

コーヒー豆から地域に働きかけ、共創を目指す

そもそもは父の経営していた喫茶店を現・代表が引き継いだ。喫茶店で淹れて出すコーヒー豆の品質を高めようと始めた自家焙煎がきっかけで、現在はコーヒー豆の販売が主体となっている。

コーヒー豆は、豆を通して家でのカフェタイムの楽しみ方の提案ができるよう、パッケージなどに工夫を凝らす。地元のイラストレーターの絵を採用し、その絵から連想されるブレンドなど、ギフト用の商品をタイムリーに提供。コーヒーの淹れ方教室などのイベントのほか、空き店舗を使ったマーケットを地域の仲間と開催するなど、地域づくりに積極的に関わることで、出会いを通して、新たな価値創造につなげている。

店舗は、コーヒー豆の販売を行う田辺市内の本店の Vanilla café(バニラ カフェ)のほか、熊野本宮大社内に café alma(カフェ アルマ)を出店。café alma は主に新たな商品開発の場と位置づけ、希少な日本蜜蜂を使った「くまみつカステラ」など熊野地方の産品を使ったスイーツ商品を販売するなど、2店舗のそれぞれの良さを生かしながら、相乗効果を発揮している。